

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生協の福祉理念である「あなたらしいいづまでも」が事業所に掲示されており、共有、意識づけされている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の行事(祭り等)や防災訓練、社会奉仕などへ参加している。また、チームオレンジ活動を通して、地域の方への認知症に対する理解、交流に努めている。	・tudotte【地域交流スペース】認知度が低く入りやすさ、気軽さが無い→もっと活用できるとよい。 ・家久町の歴史・史跡などを地域で案内できる人が案内する		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2ヶ月に1回運営推進会議を実施し、取り組み報告や事故・ヒヤリの報告をおこなっている。地域、家族、行政の方々から意見を聞きサービス向上に活かしている。	・土、日開催してほしい。 ・グループホーム入居者の方の参加を今後も継続→意見を聞くことができ、温かい会議となる。 ・サービスの向上→どのように変化したか等、評価・可視化するとよい。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市が開催した GH 連絡会に積極的に参加し、事業所の取り組みや大切にしていることを伝えた。	・越前市内のグループホーム見学会を今後も継続→横のつながりを密にしていこう		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束に関するマニュアルを整備している。委員会を設置し、年に1回研修を実施している。また、事業所内扉は施錠せず、自由に行き来が可能としている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・研修参加や振り返りを通して職員の意識向上をはかってもらいたい。 ・運営推進会議参加時に利用者の方にお会いする分には解放感を感じられる。 ・自由な行き来ができる環境で開放的だった。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることのないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	委員会を設置し、年に1回研修を実施し、防止に努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・虐待にあたる行為・言動について引き続き研修等で理解を深めていただきたい。 ・昨今、問題となることが多いので防止に尽力願いたい。 ・事業で虐待に関する研修は必ず行われており、振り返りなども適宜行っていってもらえればと思う。

7	権利擁護に関する 制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在、対象者はいないが、今後必要となり、活用していくために、権利擁護に関する制度について学ぶ機会が必要である。			
8	契約に関する説明 と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者、家族が不安や疑問を生じないよう、時間を作り丁寧に説明をおこなっている。			
9	運営に関する利用者、 家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議、家族会、ファミリーデイなどで意見や要望を聞く機会をもっている。契約時には、相談、苦情に関する窓口(内部、外部)を伝えている。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・運営推進会議には多くの利用者や家族が出席しており、意見交換が十分にできているように感じる。 ・家族が参加する行事が多く会議への出席率も高くとても良いと思う。
10	運営に関する職員 意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月1回のスタッフミーティングや年3回の面談機会に意見や提案を聞く機会をつくり運営に反映させている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	人事考課制度を用いて個人目標の設定をしそれに取り組み、向上心が持てる職場環境が整えられている。職員満足度調査を年に1回行い、労働条件改定に繋げている。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・個人の目標設定や満足度調査などを実施し職員の労働環境の整備に努めようとする体制ができている。 ・職員の方へのメンタル面でのアシストも尽力を。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	勤務年数に応じた資格取得の推進をおこなっている。また、教育委員会からの外部研修案内があり、職員がスキルアップできる支援をしている。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・外部研修への積極的な参加を期待したい。また、研修に参加できる職場環境(人員の確保)を整えていただきたい。 ・内部教育だけではなく、外部での教育に出来るだけ参加する機会を増やしてください。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内では、サービス部門の会議を開催し、勉強会や交換実習、事例検討会などをおこない、お互いの学びの場を設けている。			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場に おらず、暮らしを共にする者同士の関係 を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護する側、される側の関係ではなく、人 と人として向き合い、本人ができることを一 緒におこない、時には頼りにし、お互いさ まの関係を築いている。			
15	馴染みの人や場と の関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの 人や場所との関係が途切れないよう、支 援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族や友人との面会、自宅への外泊など は制限することなく積極的に支援に努めて いる。	今後も継続してほしい。		
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、 一日の過ごし方の希望や意向の把握に努 めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	どのように暮らしてきたのか、生活の中 での楽しみなどを聞いている。必ず、本人 の思いや意見を聞き、活動や生活の中で いかしている。			
17	チームでつくる介 護計画とモニタリ ング	本人がより良く暮らすための課題とケアの あり方について、本人、家族、必要な関係 者と話し合い、それぞれの意見やアイディ アを反映し、現状に即した介護計画を作成 している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月1回のモニタリングや日々の記録から でた課題をミーティングや家族と共有、意 見を聞き、介護計画に反映し作成してい る。	・入居者の方の今までのことを1 番知っているご家族から話を聞く など今後も相談できる関係性を継 続する。 ・家族のように接してくれていて、 嬉しい。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・本人・家族と密な情報共有、意見交換を続けて いただきたい。 ・本人の意向を尊重して介護計画にできるだけ盛り 込んでいただきたい。
18	個別の記録と実践 への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや 工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を 共有しながら実践や介護計画の見直しに 活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の様子やケアの実践結果を記録し 職員間で情報を共有している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・わずかな気づきでも職員間の情報共有をして いただいております。 ・運営推進会議での報告を聞いている分には理解 できる。
19	一人ひとりを支える ための事業所の多 機能化	本人や家族の状況、その時々にもまれる ニーズに対応して、既存のサービスに捉わ れない、柔軟な支援やサービスの多機能化 に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族からの声で、月に2回、GHに家族 が気軽に立ち寄り、入居者、職員、ご家族 同士が交流できるファミリーデイを開催し ている。	・ファミリーデイを通して、ご家族 同士が仲良くなり、他の家族であつ ても、入居者のことを気にかけてく ださっている。 ・ファミリーデイ時に気軽に相談会 等の話し合いの場をつくる。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源 を把握し、本人が心身の力を発揮しながら 安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよ う支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者の方々、一人ひとりが自分らしく生 活するためにどのような地域資源がある のか、把握する必要がある。	・人と人とのつながりも大切な地 域資源。 ・家久町を知ることを入居者の活 動につなげる。(酒造の見学等)		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今までのかかりつけ医を家族と受診している。必要時には、主治医連絡票を用いて、情報提供や、受診同行をおこなっている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時には情報提供書の提出や入院中の様子や状態をこまめに情報収集し、相談員との連絡を密におこなっている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・病院相談員と入院中も密に連携をとれており良い。退院後スムーズにサービスに移行できるよう支援をお願いしたい。 ・病院と家族の間に入り、家族の不安も取り除くことにもこれまで以上に尽力願いたい。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年1回ACPを本人に実施している。重度化した場合、看取りなどについて家族、スタッフが不安に思っている事もあり、研修や話し合いの場を設ける必要がある。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・重度化・看取りに関する指針についての説明を十分にさせていただきたい。実際そのような状況になったときに対応できるよう研修などで職員の知識を深めていただけるとよい。 ・重度化する前に家族にも状況をこまめに行かない、終末期の家族の不安を少しでも取り除いてください。 ・ACPの確認を続けていくと良いと思います。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	AED や心肺蘇生法などの研修をおこない、緊急時の備えをしている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	避難訓練を年2回実施し夜間想定の実演も行った。食材や水の備蓄は備えていない。	・ハーツとの連携。地域にも災害にも強い店舗になるとよい。 ・ハーツが備蓄の協力→期限が短くなったら、安く売るなどできないか。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・実践的な訓練ができている。地域との協力体制もとれていると感じる。 ・避難訓練を見学させていただいたが、ほぼ対応されている。 ・運営推進会議での避難訓練は家族からの意見も多く良かったと思います。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人を尊重し、丁寧な言葉かけや対応に努めている。プライバシーに関する話しは小声や本人の居室で話すなど、配慮がされている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・個人個人に合った声かけをしていると感じた。 ・運営推進会議に出席された利用者の方への言葉使い等からわかる。 ・穏やかに声かけなどしており、良いと思います。

27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日、朝の会や昼の会を実施しどのように過ごそうか、話し合い、本人が自己選択、自己決定できる仕組みをつくっている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者、職員共に準備、片付けをおこなっている。誕生日会では本人の希望で外食や食事作りをおこない、食への楽しみの共有ができている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・お味噌汁づくりや盛り付けなどを入居者にしてもらいながら協力して行っていた。 ・運営推進会議での報告内容から理解できる。 ・一緒に料理等しているのは、利用者の楽しみにもなり良いと思う。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事摂取量を毎食記録している。毎月の体重測定や年2回の栄養スクリーニングを実施し、栄養状態を確認している。形態や量は個人に応じて提供している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	朝、就寝前の口腔ケアの声かけをしている。本人の力に応じた口腔ケアをおこない、見守り、指示でできるだけ自分でおこなえるよう支援している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・口腔ケアを自分でできる方が多いと思うが声かけをするだけでなく、できているかの確認ができればなおよい。 ・口腔ケアが重大病気の予防にもなりますので、是非継続願います。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の排泄パターンを職員間で共有し、時間や本人の様子を見て、トイレ誘導をおこなっている。便秘傾向の入居者は排便チェック表を作成し、水分をこまめに促している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・排便チェック表の作成により職員だれもが状況を確認できるのがよいと思った。 ・一般の人では、大変嫌がる排泄補助、よろしくお願ひいたします。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々に合わせて入浴の回数や曜日を設定しているが、その限りではなく本人の思いを優先している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	体調不良や眠気、本人の習慣などを考慮し休息する時間を持つよう声かけしている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	服薬情報を共有している。服薬マニュアルに沿った服薬支援をおこなっている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・薬の変更により症状の変化があった場合などに様子を把握しているとよいと思う。 ・飲み忘れなどがなく、さらに注意を願います。 ・報告時に服薬に関する事故やヒヤリ等が多いので、マニュアルの徹底を続けてほしい。

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の趣味や得意分野が楽しみや役割となるよう支援している。	・今後もスタッフと一緒にできることを行っていく。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者一人ひとりの希望に沿った日常的な外出ができるような支援はできていない。	・令和9年に家久町に認定こども園ができる。→小さいお子さんとのつながりがあるとよい。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生協の金銭管理のルールに従うと、お金の管理はすべて職員が行い、本人がお金を所持し使用する機会はない。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	携帯電話の所持や年賀状のやりとりができるよう支援している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室やトイレでの転倒防止など安全に過ごせるよう環境整備をおこなった。室温、採光状況なども、本人の思いを考慮し快適に過ごせるようにしている。また、季節を感じるようなものを一緒に製作し飾っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・常時、テレビでカラオケが流れていて、入居さんが口ずさんでいる様子が印象的だった。天気がいい日はリビング内が明るく開放感があった。 ・利用者の方々の雰囲気から、快適に生活されていることが分かった。

IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の思いを日々聞く機会をつくり、本人の～したいが実現にむけて、一緒に考えている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の友人や家族構成をスタッフ間で共有している。面会の機会をもつことができている。			

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員間で 日々情報を共有しケアをおこなっている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・日々の様子をよく観察していると思う。 ・本人に対するケアについて職員格差がないよう、配慮願います。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の生活の中で本人の思いを大切に、生活できるように本人の意思を尊重したケアをおこなっている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	思い出の物や写真、好みの物などが居室にある。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・思い出の物、好きな物を居室に置いていることで、自宅にいたことと同じように快適に生活できる。 ・1人での生活は心細いので、左記記述の対応を積極的に取り組み願いたい。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の意向で外出や行事に参加している。	・今後も本人の思いに寄り添い、外出支援を継続していく。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来ないことは一緒に取り組み、そこから楽しみを見いだせるよう支援している。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	朝の会、昼の会で職員も一緒に輪になって会話する時間をもっている。活動もみんな協力して行うことを心がけている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・本人の好きな事や得意な事をできる時間もあるとさらに良いと思う。 ・利用者との会話を増やすことが、利用者を理解する一助だと思う。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域のお祭りに参加や地域の人と趣味活動を行い交流を持っている入居者もいる。	・今後も継続できるよう支援していく。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員との信頼関係ができ、安心して過ごせるよう支援している。	・日々安心してお任せしている。 ・きらめきに決めてよかった。 ・父が安定している。居心地が良いのだろうと思う。父を見て安心して	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員さんと入居者に信頼関係が生まれ、安心して生活している様子だった。 ・利用者と職員との信頼関係の構築が利用者にとっての快適生活に繋がると思います。